

ETAJIMA

10

江田島市政だより
広報えたじま

2026年10月 VOL.264

今月の表紙

プログラミング教室

関連ページ 21 ページ

最初はまっすぐ
次は右！



10月20日は世界骨粗しょう症デー

図 保健医療課 ☎0823-43-1639

生涯を通じて骨を丈夫に

「骨粗しょう症は、年齢を重ねてから心配するもの」だと思いませんか？

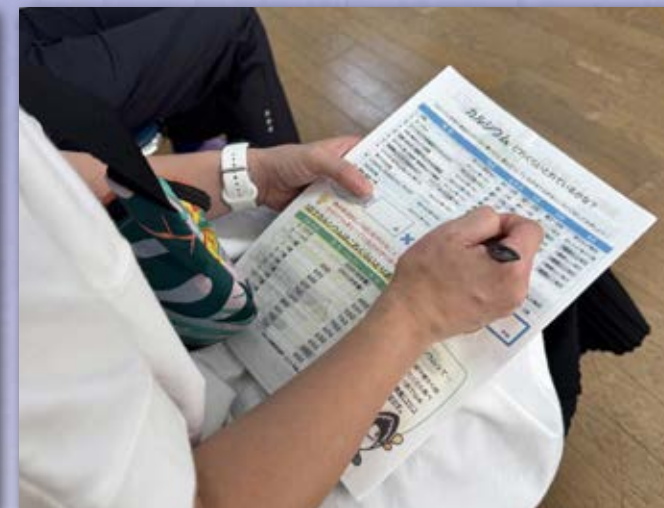
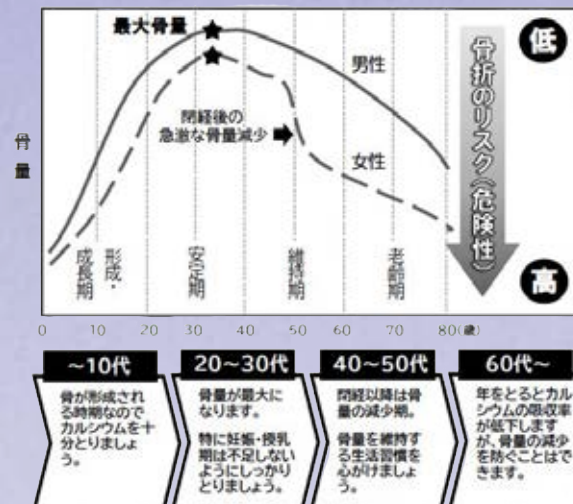
骨粗しょう症は、骨の量や質が低下し、骨がもろくなって骨折しやすくなる病気です。骨は、古くなった骨が壊され、新しい骨が作られる「新陳代謝」を繰り返しています。

年齢に応じた骨粗しょう症予防

骨量は成長とともに増加し、20～30歳代頃にピークを迎え、その後は年齢とともに減少するため、こどもの頃から生涯を通じて取り組むことが大切です。

骨粗しょう症予防の3本柱

食事	骨の主成分であるカルシウム（牛乳・乳製品、小魚、青菜など）、カルシウムの吸収を助けるビタミンD（魚、きのこ類など）、骨の形成に関わるビタミンK（納豆、青菜など）が大切です。特定の食品だけに偏らず、バランスのよい食事を心掛けましょう。
運動	歩く、階段を使う、軽い筋力トレーニングなど、骨に適度な負荷をかける運動を続けることは、骨を丈夫にすることにつながります。また、筋力やバランス能力を高めることで、転倒予防にもつながります。
日光	日光を浴びることで、体内でビタミンDがつくられます。ビタミンDはカルシウムの吸収を助け、骨の健康を保つために必要な栄養素です。散歩や外遊びなど、日常生活の中で適度に日光を浴びることを心掛けましょう。



認定こども園で骨密度測定とカルシウム摂取量チェックを行いました！

認定こども園の給食試食会とあわせて、骨粗しょう症予防のお話と骨密度測定を行いました。毎日の食事からカルシウムをとるコツも紹介し、“カルシウム炊き込みごはん”を試食してもらいました。保護者からは、「チェックをしてみて、数字でみることで、カルシウムを日ごろとれていないことがわかりました。」や「炊き込みごはんがおいしかったです。もう少し家庭でもカルシウムを意識してとりたいです。」という感想がありました。

カルシウム摂取量チェックの結果！

※認定こども園のうみ・おおがき・みたか(51人)に実施

カルシウム摂取量が基準値より少なかった人は、96.1%という結果になり、不足している人が多くみられました。今回の取り組みなどを通して、自分自身のカルシウム摂取量や骨の状態を知っていただく良い機会となりました。

受けよう！骨粗しょう症検診

骨粗しょう症は、自覚症状がないまま進行することがあります。自分の骨の状態を知り、これからの生活習慣を見直すきっかけとして、骨粗しょう症検診を受けましょう。

今年度から、骨粗しょう症検診を実施しています。

対象者：40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の女性

※年齢は令和9年3月31日時点です。

※市の検診で受診できるのは5年に1度です。

お得に受けることができます！

	実際にかかる費用	自己負担額
DXA法（2か所）	8,976円	1,200円
DXA法（1か所）	5,566円	700円
DIP法	5,566円	700円
超音波	2,200円	500円

骨粗しょう症検診実施医療機関

医療機関名	電話番号	検査方法
青木病院（江田島町中央 4-17-10）	☎ 0823-42-1121	DXA(デキサ)法 2か所
吉田病院（江田島町津久茂 2-6-2）	☎ 0823-42-1100	DXA(デキサ)法 1か所
島の病院おおたに（能美町中町 4711）	☎ 0823-45-0303	DXA(デキサ)法 1か所
砂堀医院（能美町中町 4930-5）	☎ 0823-45-3333	DIP(ディップ)法
長尾医院（沖美町三吉 2707）	☎ 0823-47-0204	DIP(ディップ)法
深江長坂医院（大柿町深江 963-1）	☎ 0823-57-2036	DIP(ディップ)法
澤医院（大柿町小古江 668-2）	☎ 0823-57-2003	DIP(ディップ)法
大君浜井医院（大柿町大君 962-1）	☎ 0823-57-5678	DXA(デキサ)法 1か所
芸南クリニック（大柿町柿浦 991-1）	☎ 0823-57-3705	DIP(ディップ)法
えたじま幸田医院（大柿町柿浦 2076-8）	☎ 0823-57-2046	DXA(デキサ)法 2か所

※ DXA(デキサ)法 腰と足の付け根の骨の2か所、もしくは、腕の骨を測定します。

※ DIP(ディップ)法 手のひらの骨を計測します。



▲DXA法2か所



▲DXA法1か所



▲DIP法

おすすめメニュー

Cooking

カルシウム炊き込みごはん



■材料（2人分）

ヒジキ（乾燥）	4g（小さじ4）
シラス干し	6g（小さじ2）
生シタケ	20g（中2個）
スキムミルク	12g（大さじ2）
塩	1g（小さじ1/6）
しょうゆ	3g（小さじ1/2）
米	150g（1合）
だし汁	225ml
白ゴマ	3g（小さじ1）

■作り方

- ① ヒジキは水で戻す。
- ② 生シタケは石づきを落として2等分してから千切りにする。
- ③ 米を洗い、だし汁を入れ、スキムミルク、塩、しょうゆと①と②を加えて炊く。
- ④ 炊きあがったら白ゴマを混ぜる。

ポイント 1人分でカルシウム 126mg（1日の目標量の約 1/5）とることができます。牛乳・乳製品はカルシウムの吸収率が最も高い食品です。牛乳やスキムミルクなどを料理に上手に使い、毎日骨骨（コツコツ）カルシウムをとることが大切です。

みんなで支える認知症

～認知症の方と関わる時のポイント～

岡高齢介護課（地域包括支援センター） ☎ 0823-43-1640



認知症は身近な病気の1つ

認知症は誰もがなる可能性のある身近な病気であり、認知症の方が安心して暮らせる地域づくりが必要です。

令和8年8月1日時点の本市の65歳以上の人口は9,064人（高齢化率45.8%）。そのうち920人、およそ10人に1人が認知症の症状が疑われる高齢者となっています。（介護保険の要介護認定データを参照していますので、実数ではありません。）

認知症の方と関わる時のポイント

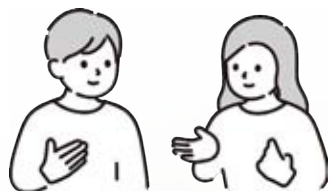


1 わかりやすく、具体的に伝える

伝えるときは、「あれ」「それ」などの曖昧な言葉は避け、短く・はっきり・具体的に話すようにしましょう。必要に応じて、身振りや手振り（ジェスチャー）を加えることで、さらに伝わりやすくなります。

2 相手のペースに合わせる

ゆっくりとした話し方を心がけましょう。穏やかに目を見て話しかけることで、相手も落ち着いて対応しやすくなります。



3 失敗や間違いを責めない

必要なことは繰り返し説明をしたり、紙に書いて説明するなどの工夫をしましょう。「大丈夫だよ」、「一緒にやろう」とさりげなく手助けすることによって、認知症の方は安心感を持つことができます。

4 自尊心を守る

「また忘れたの?」といった言葉は、知らず知らずのうちにご本人の心を傷つけてしまうことがあります。私たちが敬意をもって接することで、「自分は大切にされている」と感じることができ、よりよい関係を築くことにつながります。

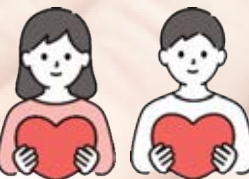
5 感情は伝わる

こちらが言っている言葉の意味が伝わらなくても、笑顔、優しい声かけなどは、感情を伝える大切な手段になります。認知症の方が安心し、心地よい感情を抱けるような関わりを心がけましょう。



6 まずは自分を大切にする

介護や支援を担う人が無理をしすぎてしまうと、心も体も疲れてしまいます。認知症の方の介護や支援をされる方は、「がんばりすぎない」、「抱え込まない」、「比べない」ことが必要です。自分自身を大切にすることにより、心の余裕が生まれて、認知症の方に対するやさしさにもつながっていきます。



江田島市の取組

認知症カフェ

認知症カフェは、認知症の人やその家族、地域住民、介護や福祉の専門職など誰でも、気軽に集うことができる場所です。毎月市内5か所で開催しています。一緒にお茶を飲みながら、認知症についての相談ができます。

また、様々な行事が開催されたり、一緒に認知症について学び、考えています。気軽に参加してみませんか。



仲間と一緒に認知症を学んでみたい

地域に出向き、認知症をテーマにしたまちづくり出前講座を実施しています。認知症を正しく理解し、地域で支えることを学ぶ「認知症サポーター養成講座」のほか、要望に応じて開催しますので、お問い合わせください。

9月7日(月)には、大古小学校の6年生が講座を受講し、認知症サポーターになりました。講座は、大塚製薬株式会社と共催し、認知症の方やその家族の気持ちをVRで体感し、認知症の方への接し方について学びました。

受講後は、明慶寺で月1回開催しているビックリかふえに参加し、地域の方々と交流する予定です。



認知症パネルの設置

9月から市内の公共施設に認知症パネルを設置し、巡回しています。

10月は、パネルを江田島図書館に設置しています。写真は昨年の様子で、認知症についての本も設置しています。



道に迷ってしまう心配がある時に

帰り道が分からなくなり、行方不明になった時のために、衣類や持ち物にQRコードのついたシールを貼り、そのQRコードを読み込むことで「発見者」から「事前に登録された家族等」に発見情報がメールで届き、連絡を取ることができます。



▲認知症高齢者等見守りシール

認知症のことで専門医に相談してみたい

専門医に相談したいけど、どうしたらよいかわからない時や、家族の方や支援する方がどの様に支援したら良いかわからない時などは、年に4回各町を巡回するもの忘れ相談会や専門医と連携した認知症初期集中支援チームなどがありますので、ご相談ください。

第3回もの忘れ相談会は、11月27日(金)午後1時30分から沖美市民センター集会室で開催します。前日までにお電話で予約してください。(認知症初期集中支援チーム 吉田病院 ☎ 0823-42-1100)

認知症の方が住み慣れた地域で暮らしていくためには、本人や家族、行政だけが取り組むものではありません。地域の方の理解を深めることで、本人や家族が相談しやすい環境をつくることができます。認知症に限らず、困っている人に声を掛ける、手助けする、そんな理解の輪を広げて安心して住みやすい地域を目指しましょう。

広く認知症のことを知りたい ～市民公開講座を開催します～



初心者・不安な方大歓迎！使い方の基本から気になる疑問まで、しっかりサポートします！

スマホ教室&スマホなんでも相談会

☎ デジタル改革課 ☎ 0823-43-1654

「文字を大きくしたい」「写真を家族に送りたい」「AI 検索を学んでみたい」など、スマートフォンに関するお悩みはありませんか？

スマートフォンの操作に不安のある方や、もっと使いこなしたい方を対象に、「スマホ教室」と「スマホなんでも相談会」を開催します。

専門のスタッフが丁寧にお教えますので、初心者の方も大歓迎です。ぜひお気軽にご参加ください！
スマホ教室は事前に予約が必要です。参加したい教室を指定して電話または市公式LINEでお申し込みください。

■ 10月・11月の開催スケジュール

スマホ教室（要予約）

スマートフォンの基本操作から、便利なアプリの使い方まで、少人数で分かりやすく解説します。
（スマートフォンをお持ちでない方もご参加いただけます。）

月日	場所	時間	教室の内容
10月23日(金)	大柿市民センター集会室	午前10時～11時30分	初めての生成AI
11月18日(水)	能美市民センター多目的室	午後1時30分～3時	LINEを使ってみよう

定員（先着順） 各講座 15人

申込方法 デジタル改革課に電話または市公式LINEでお申し込みください。



スマホなんでも相談会（予約不要）

スマートフォンに関する個別のお悩みにスタッフが個別相談でお答えします。
（お1人様 20分～30分程度。）

※スタッフ2人のためお待ちいただく場合があります。

月日	場所	時間
10月14日(水)	市役所本庁1階ロビー	午前10時～正午 / 午後1時～3時
10月31日(土)	オータムフェスタ（海上自衛隊第1術科学校グラウンド）	午前11時～午後1時 / 午後2時～4時
11月1日(日)	江田島市美術展（わくわくセンター）	午前10時～正午 / 午後1時～3時
11月24日(火)	ゆめタウン江田島	午前10時～正午 / 午後1時～3時

どんなお困りごとでも大歓迎！

- ・スマホの使い方がよくわからない
- ・着信音や音量を大きくしたい
- ・明日の天気をスマホで知りたい
- ・パスワードを忘れてしまった
- ・アプリを入れたら変な画面が出てきた など



12月以降の予定について

今後、広報紙や市ホームページ等でお知らせします。



えたじま暮らし応援クーポン 使用期限が迫っています

受取期間（使用期限） 10月31日(土)まで

☎ 商工観光課 ☎ 0823-43-1632

ご不在（入院・施設入所など）や宛所不明などの理由により、多くの商品券が市役所へ返送されています。少しでも多くの対象者にお受け取りいただきたいため、まだ受け取られていない方は、市役所本庁までお越しください。



受取場所 江田島市役所本庁2階 商工観光課窓口

受取時間 平日 午前9時～午後5時（※土・日・祝日は除く）

受取期限（使用期限） 10月31日(土)まで

持参するもの

- 1 受け取りに来る方の本人確認書類
- 2 印鑑
- 3 委任状 ※世帯主以外の世帯員、または代理人が来庁される場合のみ必須



受けよう！ 健診（検診）

☎ 保健医療課 ☎ 0823-43-1639

✓ 健診（検診）ってなに？

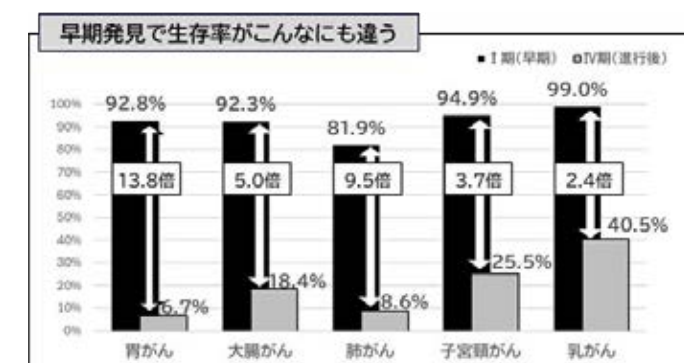
糖尿病や高血圧症などの生活習慣病やがんは、初期には自覚症状が出ないことがあります。健診（検診）を受けることで、自分では気づきにくい病気の兆候を早期に発見することができます。

江田島市では、生活習慣病の兆候を発見する基本健診と、がんの可能性を検査するがん検診を実施しています。

✓ 小さながんのうちに発見を

右のグラフは、がんの進行度合いによる5年生存率を示しています。Ⅰ期（早期）とⅣ期（進行後）では、大きな差があることがわかります。

小さながん（早期のがん）は自分で気づくことができません。そのため、がん検診で定期的にチェックして、小さながんのうちに発見することが、皆さんにとって非常に重要なのです。



院内がん登録 2015年 5年生存率（ネット・サバイバル）

出典 国立がん研究センターがん情報サービス「院内がん登録生存率集計」

URL <https://hbc-survival.gan.joho.jp/>

✓ 基本健診の対象者

受診できる基本健診は、加入している健康保険や年齢によって異なります。

- ・対象者
国保に加入している40～74歳の方→国保特定健診
後期高齢者医療保険に加入している方→生活習慣病健診
18歳以上39歳未満の方→生活習慣病健診
- ・自己負担額
江田島市は無料で実施しています。



✓ がん検診

胃がん・大腸がん・肺がん・子宮頸がん・乳がんの5種類があり、子宮頸がんは20歳から、乳がんは35歳から、他のがんは40歳からが対象です。受診間隔や自己負担額、受診できる医療機関などの詳細は、右のQRコードからご確認ください。



✓ 受診は簡単

受診は3ステップで、非常に簡単です。

- ① 受診する医療機関等を決める。
- ② 予約（電話）する。「江田島市の健診（検診）を受けたい。」
- ③ 受診する。

✓ 持っていくもの

マイナ保険証・資格確認書、特定健康診査受診券（国保加入者のうち40～74歳の方のみ）、自己負担金
詳しいことは、健診ガイドブックをご覧ください。

実施期間 令和9年2月27日(土)まで

こどもの居場所づくり事業助成金の随時募集を開始しました！【11月30日(月)締切】

☎ 子育て支援課 ☎0823-42-2852

こどもの健やかな成長または幸せな状態の向上に資するための環境整備を図ることにより、こどもの居場所づくりを推進する活動に対し、江田島市こどもの居場所づくり事業助成金を交付します。

1 助成対象活動

食事、学習、交流等の場を提供することにより、こどもおよび地域の大人が気軽に立ち寄り、こどもが安心して過ごすことができる居場所づくりを行う活動

2 助成対象者

要件を全て満たす団体または個人

3 助成対象経費

4月1日から令和9年3月31日までの間に支出する経費のうち、助成対象活動の実施に要するもの

4 交付額

①開設費 1団体または1個人当たり上限100,000円まで

②運営費 1団体または1個人当たり上限50,000円まで

※開設費は、助成対象活動の開始年度に限り交付します。

※開設年度に運営費が発生する場合は、開設費および運営費を交付します。



▶申請書類や制度の詳細はこちら

人権擁護委員の活動について

☎ まちづくり共生課 ☎0823-57-3009

人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受けたり、人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。

具体的には、毎月心配ごと相談業務に従事し、春先には、小学校の新入生に対してキーリング人形の配布や市内の各小・中学校での「種をまこう」、「こどもの人権 SOSミニレターカード」、「ひびき」の配布、秋には人権の花の贈呈、12月の人権強調週間には江田島市内の各小学校にて人権紙芝居を行い、12月初めにある国際ヒューマンフェスタでの展示、また自治会やサロン、100歳体操に出向き、人権学習を行っています。



▲100歳体操における人権学習



▲キーリング人形配布

騙される前に体験して学ぶ！

SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺の疑似体験イベント

☎ 江田島警察署 ☎0823-42-0110

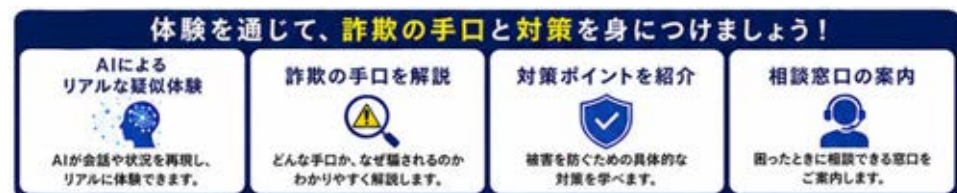
そのメッセージホントに信じて大丈夫？

リアルな体験で、詐欺の手口を学んでみませんか？（事前申込不要・出入り自由）詐欺は誰にでも起こりうる身近な犯罪です。自分や大切な人を守るために、ぜひご参加ください。

日時 10月15日(木) 午後1時～3時30分（最終受付 午後3時）

場所 ゆめタウン江田島（大柿町飛渡瀬）

参加費 無料



オータムフェスタ江田島2026・江田島湾海上花火大会を開催

☎ 商工観光課 ☎0823-43-1644

「オータムフェスタ江田島 2026・江田島湾海上花火大会」が、今年も海上自衛隊第1術科学校を舞台に開催されます。ステージイベントや多彩な出店が並び日中のフェスタに加え、さらに今年は、「特命えたじま観光アンバサダー」の本名正憲さんと小杉怜子さんのお二人が総合司会として会場を盛り上げます！午後6時から、静かな江田島湾の夜空と水面を美しく染め上げる海上花火が打ち上がります。ご家族やご友人をお誘い合わせの上、ぜひ秋の特別な一日に足をお運びください。

日時 10月31日(土) 午前10時～午後6時30分

※荒天時、オータムフェスタのステージは中止。出店および江田島湾海上花火大会は翌日に順延。

翌日も荒天の場合はすべてを中止します。

場所 海上自衛隊第1術科学校グラウンド

※詳細は折込チラシまたは市ホームページをご確認ください。



▲市HP

多岐にわたる体験プログラム「島あそび」の参加者を募集

えたじまを満喫する！ワクワク体験『島あそび』参加募集中！

☎ 島あそび事務局（市観光協会） ☎0823-69-7597

10月・11月の予定

●森の中の染典 2026

毎年大人気の「森の中の染典」がこの秋、開催されます。コーヒー染め、アボガド染め、柿渋染め、レモン染めなど、それぞれの個性が光る人気の「染め」をご用意。染め意外のワークショップや染物・雑貨植物の販売、フードコーナーもあります。森の中で自然に触れ、手を動かし、染めの魅力に出逢う、素敵な一日をお楽しみください。

開催日時 10月12日(月・祝) 午前10時～午後4時

開催場所 真道山キャンプ場（雨天時は場所を変え「えたじまーれ」で開催）

※定員や参加費、参加条件等は「染め（体験）」ごとに違います。詳細は市観光協会の「島あそび」をご確認ください。



●朝凧の山で、心に余白をつくる 瀬戸内・早朝登山リトリート～昇龍の背中を歩き、心をひらく朝～〈登山初級者向け〉

瞑想するようにゆっくり歩く「ウォーキング・メディテーション」で、朝の山を味わうリトリート。陀峯山の天狗岩を目指す道では、天に向かって昇る龍のような巨岩群「羅漢岩」を見上げながら歩きます。

※一般的な散策ではなく登山を含む体験です。宗教的な活動ではありません。

開催日時 ①10月17日(土)・②10月18日(日) 午前6時～11時

開催場所 陀峯山（天狗岩）

定員 8人（最少催行人員2人）

参加費 大人（高校生以上）3,500円／1人（野外保険、ティースイーツ、ワーク費用込み）

※参加条件 高校生以上 詳細は市観光協会の「島あそび」をご確認ください。



●毎秋恒例！秋の味覚をGETしよう！サツマイモ収穫 in 江田島

さわやかな秋空の下で美味しく育ったサツマイモ（紅はるか）を収穫しよう！掘ったサツマイモと野菜はお持ち帰り出来ます。お昼は農園で採れた野菜を使ったランチをご用意（かまど炊きご飯／豚汁／おさつチップス／焼き芋など）。みんなで一緒に食べましょう。

開催日時 ①10月25日(日) ②11月23日(月・祝) 午前10時15分～午後1時

開催場所 こづたファーム（能美町高田1173-6）

定員 20人（最小催行人数5人）

参加費 中学生以上4,000円、小学生2,000円 ※未就学児は大人1人につき1人まで無料



参加の申し込みは市観光協会のホームページのみ。電話では受け付けていません。

体験内容の詳細情報は、市観光協会のホームページ内「島あそび」でご確認ください。

新たに 24 人の防災リーダーが誕生

9月6日(日)に市役所本庁で、令和8年度江田島市地域防災リーダー育成研修会を開催し、受講した24人に地域防災リーダー認定証を交付しました。

研修会では、「防災リーダーとは」の説明を受けた後、広島県自主防災アドバイザーの浴本さんを講師に迎え、避難所運営ゲーム（HUG）を行い災害対応について学びました。

今回の認定者とあわせ、市内で290人を地域防災リーダーとして認定しています。それぞれの地域で、ボランティアとして自治会が実施する防災訓練の支援や防災活動を行っていきます。



江田島警察署通信 第 122 号 江田島警察署 ☎ 0823-42-0110



キャッシュカードや通帳をだまし取る詐欺に注意！

こんな手口は要注意



市役所などの公的機関になりすまし、「保険料の払い戻しや補助金があります」と言ってくる。

百貨店などになりすまし、「クレジットカードが不正利用されています」と言ってくる。

警察官などになりすまし、「犯人を捕まえたら名簿が出てきた」と言ってくる。

手続きに必要なので、**暗証番号**を教えて

今からキャッシュカード・通帳を取りに行く **×**

補助金の振り込みを名目に、キャッシュカードを受け取ろうとする事案が江田島市内でも発生しています！！「キャッシュカードや通帳を受け取りに行く。」という言葉が出たら、絶対に渡さず、江田島警察署へご連絡をください！

キャッシュカードや通帳を他人に渡さない！
暗証番号を他人に教えない！

不審な電話があった場合は、一人で判断せず、家族や警察に相談しましょう。

もったいない！ 我が家のごみ処理費は、平均より高いかも！？ ～みんなの分別で賢く減らしませんか？～

環境通信 Vol.6

図 生活環境課 ☎ 0823-43-1637

各家庭や事業所から出たごみの処理にかかった令和7年度の決算状況を報告します。

ごみ処理費

1世帯あたり：年間約5万円

本市のごみ処理費は、全国平均約4.3万円よりも高い水準です。世帯数が11,404世帯の本市にとって、このままごみの処理費が増え続けると、市の財政を大きく圧迫してしまいます。

正しく分ければ「施設の味方」に！

1世帯あたり：年間約5千円

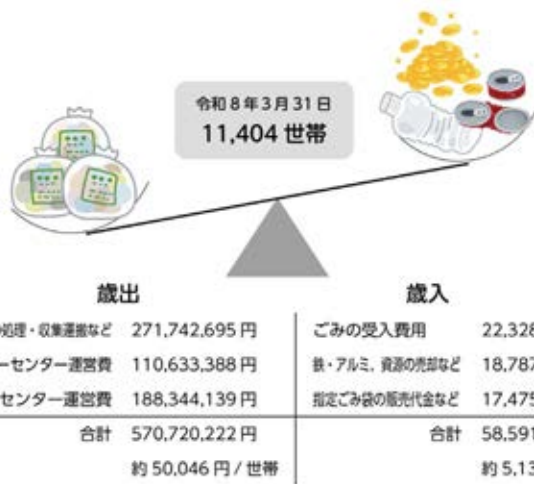
みなさんが分別してくれたアルミ缶やペットボトル、古紙類などの資源の売却収入は、ごみ処理施設の維持管理費として役立っています。分別をがんばるほど、施設の維持管理にかかる「みなさんの税金追加負担」を防ぐ盾になります。

今日から実践！3Rでごみ削減&資源化

ごみを減らし（リデュース）、繰り返し使い（リユース）、正しく分けて（リサイクル）資源へ。アルミ缶・ペットボトルの分別など、一人ひとりの「3R」の行動がごみ処理費を減らし、大切なまちの財産に変わります。

市民の皆様へのお願い

「混ぜればごみ」「分ければ資源」。ごみの分別と減量化にご協力をお願いします。



民生委員・児童委員 ～心と心のつなぎ役～

図 社会福祉課 ☎ 0823-43-1638



広島県民協
マスコットキャラクター「ミンジー」

8月24日(月)・25日(火)に、大柿地区の高齢福祉部会の委員が、社会福祉協議会の「のうみ通所介護事業所」で行われた夏祭りに、お手伝いで参加しました。数人に分かれて、テーブルボーリングや金魚すくいなどを楽しんでいる利用者さんの横で、ボールを取ったり、倒れたピンを直したりと、お手伝いをしながら、「たくさん倒しましたね。すごいですね。」など、笑顔で一緒に喜んだり、失敗しても、お互いに笑い合っていて、委員、利用者さん、社協の職員も、みんなで楽しい時間を過ごしました。

8月の大柿地区の定例会では、2年前に開催された全国民生委員児童委員大会広島県大会の際に、特別講義をされた信友直子氏の「ほどよくゆるく、まあ一くつながら地域のかたち～おたがいさまの社会に生きる幸せ～」のDVDを聴講し、「おたがいさま」で地域で支えあうことの大切さについて、学びました。

民生委員・児童委員は、地域住民の困りごとの相談を受け、各専門の窓口や福祉サービスなどにつなぐ役割を担っています。そのため、委員は日頃から地域にどんな資源（サービスなど）があるのかを把握し、福祉や行政の担当者と連携を図ることができるよう、関係づくりに努めています。

【新任委員の紹介】

8月27日に新たに委嘱された委員を紹介します。

江田島地区 宇根川進さん（向側地域）
大柿地区 向井雅文さん（西沖・畑田地域）



ETAJIMA GoON! Vol.61

NPO 法人ワンシード 理事

おざき ともこ
尾崎 智子 さん

【法人紹介】

ONE SEED makes whole earth green.
「ひと粒の種が地球全体を緑にすることができ
るように、一人ひとりが開花することで、世
界は豊かで平和になる。」との考えのもと、こ
どもの居場所づくりや教育相談、環境保全活動
を行う。

きれいな自然があれば生きていける。

カラフルなお花の絵が描かれた門扉から、ここだとすぐわかる「オハナヴィレッジ」は、NPO法人ワンシードの活動拠点で、どこか心落ち着く雰囲気を感じた。花が咲き、これらを生かした活動を今後予定しています。「優しい口調で楽しそうに話す尾崎智子さんは、江田島の自然を感じてもらいながら自分自身に向き合う機会やこどもの教育に関する活動を行う。

NPO法人ワンシードは、「ひと粒の種が地球全体を緑にすることができるよう、一人ひとりが開花することで、世界は豊かで平和になる。」と考え、こどもたちの居場所づくりや保護者の教育相談などを行っている。「法人設立のきっかけは東日本大震災でした。」と語るように、尾崎さんにとって大きなターニングポイントとなった。東京に長く住んでいたし、震災当時関東にいた知人から多く連絡があった。「暮らしを見直すきっかけになりました。」当時は社会が不安定で、今いる場所に住み続けることもできるかわからない、そん



現在は教育に力を入れている。現行および新学習指導要領ではSEL教育（社会性と情動の学習）が注目されている。自分自身や他者との関わり方を学びながら効果的に感情を理解し、よりよい人間関

な時だからこそ自分自身の考えや暮らし方を見直した。「きれいな自然があれば生きていける」その考えが法人設立につながった。当初は広島市内の一室で、英語と組み合わせたこども向けマインドフルネスを行っていた。学校で心の参観日に授業をしたり、メンタルヘルスの相談を受けたりもした。令和4年から現在のオハナヴィレッジに活動拠点を移し、江田島の自然を感じてもらう活動を行っている。



こどもという可能性を秘めた種は、自分の本質に気づき、花としてキレイに咲く。様々な花はどれを見て輝き、花畑は人々を魅了する。こういったことを考えると、オハナヴィレッジの花畑も今からどんな花が咲くのか楽しみが膨らむ。

法人
紹介

NPO 法人ワンシード



HP



Instagram

所 江田島市大柿町大原 1393

つむぐ通信

シリーズ連載 その124

「つむぐ通信」では、地域おこし協力隊員が、月替わりで活動内容やイベントなどのお知らせ、地域おこしに関する企画や提案を紹介していきます。

【江田島市地域おこし協力隊】
観光事業総合プランナー 山田 京子
オリーブブランドクリエイター 鉄増 千夏
里海コーディネーター 向井 綾香
プロモーション推進員 西尾 国弥
沖まちづくり協力隊 前谷 圭祐
大柿高等学校活性化コーディネーター 前田 脩人

今月は
前谷 圭祐 さん



Instagramで情報を発信しています

江田島市地域おこし協力隊



沖地区の地域課題解決・魅力を伝える
4月から地域おこし協力隊「沖まちづくり協力隊」として活動している前谷圭祐です。沖美町の沖地区で地域課題の調査と課題解決に向けての立案・遂行、沖まちづくり協議会の取組サポートを行っています。
地域おこし協力隊着任前の活動
北海道登別市出身でプログラマーや接客業、産廃業者で重機オペレーターと水処理施設担当、営業事務、共同生活援助の支援員をやっていました。令和7年8月中旬に広島市内で便利屋をしている友人から勧誘されて広島県広島市に移住し、友人の便利屋の手伝いをしていました。移住後に知り合った方が竹原市仁賀町で経営している屋外サウナやその周辺で連根農家をしている方の手伝い、レモンケーキ製造をしている方とところで製造の手伝いなどをしていました。
なぜ江田島市の地域おこし協力隊になったのか
広島県へ移住勧誘の際に「いろいろな知識あるのにもっていない！自然が好きなら江田島市の地域おこし協力隊が合っていると思う！」と言われ、引越した後何度か江田島市を訪れた際に島の魅力に惹かれたことがきっかけで地域おこし協力隊になることを決めました。

これからについて
この沖地区をより住みやすい地区にする、若い方々が移住先として選んでくれるようにするために地域の方々やコミュニティ、沖まちづくり協議会と連携していきたいです。そのためにも沖地区の魅力や島外へ発信、沖地区へ足を運んでいただけるようにするための立案、地域の方々や移住者の方々の架け橋となる存在になれたらと思います。
着任してからの活動について
一番大きな動きをしていたのは「沖たすけあい交通」の再開に携わったことです。「沖たすけあい交通」は令和7年11月～令和8年1月の3か月間無償で行っていた地域住民のボランティアドライバーがマイカーで移動困難者を無料送迎する地域内交通の実証実験です。今回は8月4日～令和9年1月31日まで有償（チケット制）にて開始しました。運行前準備段階ではチラシや説明資料、チケット作成をメインに担当していました。運行期間中はチケット在庫管理や集金もそうですが、利用データ管理や運行課題をまとめるなど今後、継続して運行できるようにしていきたいと考えています。
8月15日に開催された「沖盆踊り」



にも携わらせていただきました。櫓組みやテント、出店の手伝いなど地域の皆さま方と連携して行いました。「沖盆踊り保存会」という沖美の盆踊りを残していくために結成された団体があり、盆踊りを学びたい方が練習を行ったりしていますが、この少子高齢化の影響もあり受け継ぐ方が少ない問題があります。
地域おこし協力隊としてこの文化をデジタル化や冊子にする、広めていくために何が必要かを模索しつつ、文化を残していくことにも力を入れていきたいと考えています。
これから沖まちづくり協議会の皆様方と11月1日(日)に開催される「オリーブミュージアム」に向けて動いていきます。ぜひ皆様方に来ていただき、楽しみながらこの沖地区を応援していただけたらと思います。

消費生活相談ファイル

消費生活相談窓口専用ダイヤル☎0823-43-1843
医薬品のインターネット通販による定期購入に注意！

事例

動画配信サイトの広告で見た、手足のしびれが取れるという医薬品を購入した。お試しのつもりで申し込んだところ、定期購入だった。仕方なく数回使用したが、発疹などの症状が出たため、かかりつけの医師に相談したところ、使用しないようにと言われた。昨日、2セツト分の医薬品が届いたため、体に合わないので返品したいと連絡したが、定期購入になっているため、すぐには解約できないと断られた。返品したい。(60歳代)



ひとこと助言

- インターネット通販で医薬品を購入したら定期購入だった、という相談が寄せられています。「一般用医薬品」に限り、インターネット通販で購入できるようになりましたが、医薬品には副作用のリスクがあり、実際に使用してみないと自分に合っているかなどの判断が困難です。インターネット通販で購入しようとしている医薬品を使用しても問題がないか、事前に薬剤師や医師などの専門家に相談しましょう。
- 定期購入は、一定期間継続して商品を使用することが前提の購入方法です。継続的に医薬品を使用する必要があるかも含め、よりいっそう慎重に検討する必要があります。
- S N S等の広告表示では定期購入が条件だとわかりにくい場合があります。最終確認画面で定期購入が条件となっていないかなどをよく確認しましょう。トラブルになった場合に備え、広告表示や最終確認画面のスクリーンショットを撮っておきましょう。
- 困ったときは、お住まいの自治体の消費生活センターなどにご相談ください（消費者ホットライン 188）

ひとりで悩まず、まず相談を！

消費生活相談窓口専用ダイヤル ☎ 0823-43-1843
消費者ホットライン ☎ 188（いやや）
消費生活相談員による相談受付 毎週(月)～(金)
午前9時～正午・午後1時～4時（祝日・年末年始除く）

第14回えたじまオリーブミュージアム祭典

☎ 0823-27-7525

日時 11月1日(日) 午前9時20分～午後3時20分
会場 鹿田公園（沖美町是長 1517-2） 駐車場あり

内容

- ステージ出演（予定）
 - ・おきみ太鼓「響輝」
 - ・シンガーソングライター 樹-MIKI-
 - ・認定こども園 のうみ（ダンス）
 - ・フラダンス
 - ・ドリームレインボー江田島チアなど
- 屋台
 - ・牡蠣のオリーブオイル焼き（無料配布）
 - ・うどん、焼きそば、特産品、揚げ物、飲み物、オリーブオイル、新漬けなど
- 展示・ゲーム
- オリーブの苗がもらえる抽選会



江田島市アダプト制度 活動団体募集

江田島市アダプト制度とは？

「アダプト」は英語で「養子縁組」という意味で、地域住民や地域で働く皆さんが、ボランティアで道路等の清掃等をしていただき、その活動がまるでわが子の面倒を見ているように見えることからそう呼ばれている制度です。

この活動を支援するための制度が「江田島市アダプト制度」です。

対象となる活動は？

江田島市が管理する道路等において行う、清掃や緑化等の活動が対象となります。

活動登録するには？

アダプト認定団体として活動するには、事前に申請が必要です。

なお、登録には一定の要件を満たすことが必要で、主な要件は次の通りです。

- ①地域住民や地域の企業などにより、3名以上で構成されていること（令和6年度までは5名以上でしたが、条件を緩和しています。）
- ②活動が営利目的で行われるものではないこと
- ※その他の要件については、事前にお問い合わせください。

どんな支援がある？

江田島市は、アダプト活動認定団体に対して、次の支援を行います。

- ①アダプト活動に係る関係保険の加入
- ②アダプト活動に対する奨励金の交付
- ③アダプトサイン（表示板）の設置
- ④建設工事業者は入札参加資格に関する格付けにおいて10点の加算

募集 自衛隊一般曹候補生などを募集

☎ 0823-23-1226

自衛隊一般曹候補生などを募集しています。詳しくはお問い合わせください。

募集種目	①応募資格、②受付期間 ③試験日程
一般曹候補生	①18歳以上33歳未満 ②第3回 ～11/20(金) ③第3回 一次：11月下旬～12月上旬
2等陸・海・空士 (任期制自衛官)	①18歳以上33歳未満 ②年間を通じて受付 ③受付時にお知らせ



第30回リレーフルマラソン大会参加者募集

☎ NPO 法人江田島 e スポーツクラブ ☎ 0823-45-5461

日時 11月1日(日)
場所 江田島市総合運動公園（大柿町飛渡瀬）
受付 午前7時30分～8時10分
スタート 午前8時30分
参加費 1名1,500円（小・中学生500円）
江田島市陸上競技協会名義の口座へ入金
参加資格 小学生以上（2人以上42人以下）
申込期限 10月20日(火)
申込先 Mail totalhealth.ishizu@gmail.com（水野聡）
kh300206mh@gmail.com（平井克宏）
郵送・持込 NPO 法人江田島 e スポーツクラブ
要項・申込書配布先 NPO 法人江田島 e スポーツクラブ
江田島市総合運動公園
問合先 水野聡☎ 080-6324-0372
※平日は午後5時30分以降

危険物取扱者試験 予備講習会を開催します

☎ 0823-40-0353

危険物取扱者乙種第4類の受験予定者を対象とした講習会を開催します。

日時 10月30日(金) 午後1時～5時
場所 市消防本部（江田島町鷺部）
受講料 5,000円
定員 20人程度
申込期限 10月23日(金)
詳しくは、お問い合わせまたはQRコード



令和8年度 江田島市人権啓発講演会

☎ 0823-57-3009

前広島県被団協理事長 箕牧智之さんによる「原爆と私の人生」と題した人権啓発講演会を開催します。人権について身近に感じ、一緒に考えていきましょう。

日時 10月10日(土) 午後1時30分～
場所 大柿市民センター（大柿町大原）

人権啓発講演会

～一人ひとりの人権が尊重される社会をめざして～

原爆と私の人生

箕牧 智之
（前広島県被団協理事長）
（日本被団協代表委員）

令和8年 10月10日(土) 13:30～15:00

大柿市民センター
（江田島市大柿町大原535番地2）

参加費 無料
対象 だれでも参加できます。

プロフィール 1945年の父の原爆体験を伝へる活動、人権啓発を続けた被爆者です。生涯にわたって被爆者支援を続ける活動を経て、2004年には、被爆者運動に長年貢献してきた日本被団協が「パール平和賞」を授け、2024年1月に広島県知事から表彰状を授けられました。

主催 江田島市・江田島市人権啓発推進協議会
江田島市・大柿町・沖美町・熊野町・熊野町人権啓発
江田島市人権啓発委員会 江田島市人権啓発推進協議会連合会
（お問い合わせ：江田島市まちづくり推進課 ☎ 0823-57-3009）

農地等相談会を開催します

☎ 0823-43-1645

次のとおり農地等相談会を開催します。各町の担当農業委員、農地利用最適化推進委員、市職員がお話を伺いますので、お気軽にお越しください。（無料・予約要）

なお、予約については電話又は公式 LINE の申込フォームから申し込んでください。

相談対象 農地および農業全般に関する相談

相談事例

- ①現在耕作していない田畑の今後について相談したい。
- ②栽培面積を広げるため、農地を借りたい。
- ③農業に携わりたい。
- ④有害鳥獣から畑を守るための補助金について聞きたい。
- ⑤江田島市版農地バンク制度について知りたい。
- ⑥その他の農地および農業に関する相談等

をしたい。

日時 10月14日(水) 午後1時～4時
場所 鹿川交流プラザ



小型船舶免許更新・失効講習を開催

☎ 0823-69-1065

日時 10月17日(土) 午後6時～
場所 わくわくセンター（能美町鹿川）
申込方法 同教習所へ電話申し込み

広島弁護士会による無料法律相談

☎ 総務課☎ 0823-43-1111（代）

日時 10月8日(水) 午後1時～4時
場所 沖美ふれあいセンター（沖美町美能）
人数 5人（1人30分）
申し込み順で、10月1日(水)から総務課で受け付け。

空家お困りさん募集中です!!

さとまる不動産は、空家や土地、人の想いを“やさしくつなぐ”不動産会社です。あなたと一緒に未来のカチを考えます。

相談無料 ☎ 0823-36-4336

どんな段階でも大丈夫！まずはご相談ください。

アットホーム Instagram Facebook 物件紹介中！

さとまる不動産 広島県江田島市江田島町秋月2丁目5524-1 ☎ 0823-57-2136 Fax 0823-57-7122
宅地建物取引業 広島県知事（1）第11637号 SNSでも情報発信中！

いろんな料理がこれ一本で味付けできる

特選だし入り 創業20余年

瀬口屋の愛情料理

●魚の煮付け ●すき焼き ●親子丼 ●ひじき煮 ●肉じゃが ●鶏の照り焼き ●牛すじ煮込み ●きんぴら ●里芋の煮ころがし ●ぶり大根 など

味付け醤油 一本

有限会社 瀬口醤油 広島県江田島市大柿町柿浦 2080 Tel 0823-57-2136 Fax 0823-57-7122 ホームページ見てね!

エタジマの暮らしを電気の力でもっと快適に。

エタデン 江田島

照明器具取付 エアコン設置 電球交換 コンセント増設 ほか

☎ 050-5783-4351

代表 向井

オリーブ情報

園 市オリーブ振興協議会（事務局：市オリーブ振興室）☎0823-43-1643

オリーブ苗木の販売について

市内でオリーブ栽培をする方を対象に、オリーブ苗木を販売します。（市からの助成（定価の1/2程度）を受けています。）

販売品種および価格

- ▶ミッション、ネバディロ・ブランコ、ルッカ、マンザニロ 2年生苗木 1,000円／本（樹高70～90cm）
- ▶フラントイオ、マウリーノ、ペンドリーノ 6～7年生苗木 2,200円／本（樹高150～180cm）

申込条件

- ①江田島市内に植樹すること。
- ②「江田島市オリーブ栽培者の会※」に入会すること。※オリーブの栽培方法を勉強するための会（年会費無料）。
- ③10本以上購入すること。（ただし、購入上限は30本とする。）※過去に苗木を10本以上購入している方は、10本未満で購入ができます。
- ④果実の収穫を目的とするものであって、5年以上耕作する予定であること。
- ⑤江田島市内に原則として農地（所有地または借入地）を有する方（法人含む）。
- ⑥借入地の場合は、農地法、利用権設定等による農地の貸し借りが確認できる、または手続中であること。

申込方法

10月1日(木)午前8時30分から11月20日(金)午後5時15分までに、希望する品種、本数、植栽場所などをオリーブ振興室にご連絡ください。

支払方法

苗木の引き換え時（2月下旬予定）に現金でお願いします。なお、申込者には2月上旬までに決定通知書を送付します。

その他

- ・申込み多数の場合はご希望に沿えない場合があります。
- ・営農状況により、本数制限をする場合があります。
- ・オリーブ収穫量増加を目的として、受粉樹用品種の「ネバディロ・ブランコ」の混植を勧めています（1割程度）。

オリーブ果実の出荷および自家消費用搾油の申込み

出荷をする方

日程 9月26日～10月31日の火・木・土曜日

受付時間 午後2時～5時

出荷場所 江田島オリーブファクトリー（大柿町大君）

※7日前までに江田島オリーブファクトリーに予約が必要です。
（☎0823-27-5858、FAX0823-31-5658、メールeigyoyc@liberagp.com）

自家消費用に搾油する方

日程 10月6日～10月31日の火・土曜日

受付時間 午後1時～3時30分

持参場所 オリーブ加工施設（旧沖中学校）

申込受付 9月14日(月) 午前8時30分～

※7日前までにオリーブ振興室に搾油申込書を提出、またはWebで申込みをお願いします。



10月は、全国地域安全運期間です

地域・学校・自治会・サロン・企業などに向けて
オーダーメイドな防犯・防災講習を行っています！



特殊詐欺対策教室
自宅の防犯・防災教室

少人数グループでも対応可能
お気軽にご相談ください。



元広島県警察官
総合防犯設備士・防災士
代表 川島 清隆



ホームページはこちら▲

総合生活安全サポート

江田島市・呉市周辺対応

相談無料

☎080-1315-4258

オリーブ栽培暦

～オリーブを栽培している皆さんへ～

オリーブアナアキゾウムシの発生確認後は、ダントツ水溶液2,000倍を収穫前日までに木全体に散布しましょう。
来年の花芽のための養分として、秋肥を10月下旬に施用しましょう。この時期の施肥が来年の収穫量に大きく影響します。

オリーブ収穫ボランティア募集

開催日時 10月1日(木)・3日(土)・8日(木)・10日(土)

各日午前9時～正午

※集合時間厳守。中途参加はできません。

募集人数 各日10名

（集合場所から園地まで自家用車などで移動可能な方）

※定員になり次第、締め切ります。

開催場所 江田島市内の市民園地（参加者には事前に連絡します。）

準備物 作業ができる服装、帽子、タオル、飲み物

申込方法 前日までにWebか、オリーブ振興室へご連絡ください。

「ヒロシマMIKANマラソン」オリーブ冠づくりボランティア募集

一つのオリーブ冠を作るのに約40分かかります。

参加できる時間にお越しください。

日時 10月16日（金）午後1時30分～4時

定員 12人

場所 市スポーツセンターミーティングルーム（能美町中町）

申込方法 前日までにWebか、オリーブ振興室へご連絡ください。

オリーブのポマス（搾りカス）を利用してみませんか？

自家消費用搾油でできるポマスを新たに活用したい方は、10月中にオリーブ振興室へご連絡ください。
（活用例：飼料、肥料、塗薬など）

探しています 市内のオリーブ商品

オリーブを使った商品の製造・販売されている実態を把握するため、調査をしてデータ化を行っています。
精度を上げるため、携わっている人はオリーブ振興室までご連絡ください。

19 広報えたじま 令和8年10月

広報えたじま 令和8年10月 18



代表 峰尾

移住して10年、起業して7年
ロンドン国際コンテストで
最高賞 プラチナ賞を受賞しました

元学校給食調理場を市から購入し自社加工施設として整備
イタリア製搾油機を導入し栽培から加工までを行っています
オリーブオイル商品は【えたじまーれ】【しまのばんsouda!】
などでもお買い求めいただけます ☎090-1790-9904

瀬戸内いとなみ舎合同会社

いとなみ舎 検索 オンラインショップ







**県立広島大学「江田島市応援プロジェクト YELL」
小学生向けプログラミング教室を開催**

市内各地の小学校を会場に、8月18日(火)・19日(水)・21日(金)の3日間、これからのデジタル社会を担うこどもたちの論理的思考力や創造性を育み、将来のデジタル人材育成を図ることを目的に、県立広島大学学生による小学生向けプログラミング教室が開催されました。

会場には多くの小学生が参加し、タブレット端末を用いたプログラミング学習用ソフト「Scratch」によるキャラクター操作や、車型ロボットの走行体験に挑戦しました。最初は戸惑っていたこどもたちも、大学生のサポートにより思い通りにロボットが動いた瞬間には「できた!」と満面の笑みを見せていました。参加したこどもたちからは「次はもっと速く動かしたい」「ロボットはプログラミングで動いていることがわかった」といった声が寄せられ、デジタルへの関心や論理的思考力を育む機会となりました。



8/20(木)

**江田島市水産物等販売協議会
ジャパンインターナショナルシーフードショーに出展**

国内最大級の水産物展示商談会「第28回ジャパンインターナショナルシーフードショー」が8月19日からの3日間、東京ビッグサイトで開催され、瀬戸内海かき生産者復興支援ブースに、江田島市水産物等販売協議会として、江田島市のかき生産者が参加しました。

国内外の水産バイヤー、食品バイヤー、漁業・養殖業者など3日間で延べ3万人超えの来場があり、江田島市ブースで用意したかき200食の試食も午前中のみで終了するなど、江田島市のかきの魅力を広くPRすることができました。

江田島市のかき産業は令和7年度のかき大量へい死により大きな打撃を受けましたが、災害に負けない産地の復興と新たな販路開拓に向けた絶好の機会となりました。

**7/31(金) 多世代交流が生み出す笑顔の縁
多世代交流イベントを開催**

三つ口定こども園おおがきで地域のいきいき百歳体操の活動グループの方11人と園児15人が、世代を超えた交流を深めました。

手遊び、風船バレー、折り紙などの遊びをとおして、高齢者の方と園児が楽しい時間を過ごしました。高齢者の方による絵本の読み聞かせも行われ、園児は熱心に聞き入っていました。交流が進むにつれ、笑顔が増え、自然に声を掛け合う姿がみられました。

参加者からは「元気をもらった」「また一緒に遊びたい」といった声が寄せられました。今回のイベントは、高齢者の方とこどもの世代を超えたつながりを深める機会となりました。

このような多世代交流の取り組みは、地域の絆を強め、高齢者の方たちの生きがいづくりにもつながります。今後も、様々な世代が集い、交流を深められる場づくりを支援していきます。

**8/19(水) 世界平和を願い、後世に語り継ぐ
令和8年度江田島市戦没者追悼式を挙行**

大柿市民センターで、江田島市戦没者追悼式を挙行しました。この戦没者追悼式は、先の大戦で戦死された戦没者および空襲や原爆で亡くなられた方々を追悼するため、市の主催により、毎年厳かに実施しています。

式典では、ご来賓の方の「追悼のことば」、江田島市遺族連合会女性部長による「戦争体験を語り継ぐことば」がありました。さらに若い世代に戦争の悲惨さを継承していくため、大柿高等学校および市内中学校の生徒7人に参列していただき、大柿中学校3年の吉岡昇太郎さんと若狭瑚青さんの2人が「平和の誓い」を読み上げました。

また、カトレアコーラスによる献唱が行われ、「ふるさと」を参列者全員で唄いました。

当日は、ご遺族、ご来賓、学校関係者、市関係者合わせて約120人が参列し、「江田島市戦没者之霊」に献花し、戦没者のご冥福を祈るとともに、戦後81年を迎えた今年、恒久平和の実現を改めて誓いました。



▲平和の誓いを読み上げる大柿中学校3年吉岡さん・若狭さん

**8/31(月) 株式会社サイネックスと協定締結
シティプロモーション特設サイトの協働構築・運用に関する協定**

市は株式会社サイネックスと「シティプロモーション特設サイト」の協働構築・運用に関する協定を締結しました。

この協定は、本市と株式会社サイネックスが官民協働で「シティプロモーション特設サイト」を構築・運用することで、市民にとって有益な情報をよりの確に届けることを目的としています。協定式で土手市長は、「市公式ホームページとシティプロモーション特設サイトを連携することで、全国にこの恵み豊かな島の情報を提供できるものと期待しています。」と述べました。公開は令和9年4月予定。

**マイ広報紙で広報えたじまが見れます！**

毎月発行の「広報えたじま」をデジタル版で見ることができます。多言語翻訳や音声読み上げ機能があり、見やすくなっております！※音声読み上げ機能は令和7年5月号以降利用できます。

左のQRコードを読み取るか、マイ広報紙 江田島市 で検索してください。

**確定申告会場での作成方法が変わります！**

これからは「自分でスマホ」申告へ

図 税務課 ☎0823-43-1636

令和8年分の確定申告から、e-TAXを利用してご自身で申告していただきます。住民税申告については、これまでどおり市職員が個別に受け付けます。

- ①マイナンバーカードのパスワードを確認
→数字4ケタ・英数字6～16のパスワードが必要です。
- ②資料をまとめる
→株式や不動産等を売却された方、住宅ローン控除を受ける方も、自分で申告できるように準備してください。



令和8年分の確定申告期間は

令和9年2月16日(火)～3月15日(月)

ハロウィンジャンボ4億円
(1等2億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ4,000万円
(1等2千万円・前後賞各1千万円合わせて)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
9月16日(水)2種類同時発売! 発売期間 9/16(水)～10/16(日)
抽せん日 10/26(日)
公益財団法人広島県市町村振興協会 各1枚 300円

健康ひろば



高齢者インフルエンザ・新型コロナワクチンの予防接種について（要予約）

図 保健医療課 ☎ 0 8 2 3 - 4 3 - 1 6 3 9

高齢者がインフルエンザや新型コロナウイルス感染症に感染すると、肺炎を起こすなど重症化することがあるため、流行する前に予防接種を済ませましょう。

新型コロナワクチンの接種から間隔を空けずに接種することが可能ですので、かかりつけ医と相談のうえ、接種してください。

	高齢者インフルエンザ	新型コロナウイルス	備考
接種期間	10月1日～令和9年1月31日		接種できる日は、医療機関によって異なります。
自己負担額	1,500円	4,700円	生活保護受給者は無料です。接種前に確認できるものを医療機関へ提示してください。
予約方法	医療機関に電話等で予約してください。		
接種券	市内で接種する場合は、必要ありません。		
対象者	・65歳以上の人 ・60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器などに重度の疾患がある人（身体障害者手帳1級に相当）		接種する日の年齢です。
接種回数	接種期間中に1回		2回目以降は、 全額自己負担 となります。

※ワクチンの生産・流通状況によって、医療機関が確保できるワクチン量が限られることがあります。その場合、希望する日に予約ができないことがあります。あらかじめご了承ください。

実施機関一覧

医療機関名		電話番号	医療機関名		電話番号
水口医院	江田島町中央	42-0018	長尾医院	沖美町三吉	47-0204
青木病院	江田島町中央	42-1121	深江長坂医院	大柿町深江	57-2036
秋月診療所 ※インフルエンザのみ実施	江田島町秋月	42-0235	澤医院	大柿町小古江	57-2003
森藤医院	江田島町切串	44-1156	大井医院	大柿町大原	57-6500
吉田病院	江田島町津久茂	42-1100	大君浜井医院	大柿町大君	57-5678
砂堀医院	能美町中町	45-3333	芸南クリニック	大柿町柿浦	57-3705
島の病院おたに	能美町中町	45-0303	えたじま幸田医院	大柿町柿浦	57-2046
おいしい耳鼻咽喉科 ※インフルエンザのみ実施	能美町高田	45-0387	大井内科医院	大柿町飛渡瀬	57-5512
梶川医院	沖美町岡大王	48-0201			

市外の医療機関で接種する場合

事前に広域予防接種券の申請が必要です。保健医療課までご連絡いただくか、下記の窓口までお越しください。また、江田島市公式ラインからも申請いただけます。

広域予防接種券申請窓口 市役所本庁保健医療課（2階）、各市民センター（江田島・能美・沖美）、三高支所



▲市公式LINE

8/28(金) 地域の力をつなぐ まちづくり研修会を開催

大柿市民センターで、広島県と市の共催による「まちづくり研修会」を開催しました。自治会や女性会などのまちづくり協議会役員53人が参加しました。

講師に島根県中山間地域研究センターの東良太^{あずま りょうた}さんを迎え、「安心して暮らし続けるために、いまでできること」をテーマにご講演いただきました。東さんは、人口減少を前提に、今ある活動を「重ねる・つなげる」ことで負担を増やさずに続けることや、元気なうちに地域の外へも声をかけ、ともに動くことの大切さを説明し、参加者は今後の自治活動に役立つ実践的な考え方を学びました。

続いて行われたワークショップでは、若い世代など具体的な人物をイメージしながら、「どうすれば地域の活動に関わってもらえるか」を考えました。「そそのかしキーワード探し」や「もし関わってくれたらうれシート」の作成を通して、参加者同士で意見を交わしました。

参加者からは、「ないものねだりではなく、今あるものを磨きながら具体的に考えていきたい」「これまでの活動を重ね、つなげていくことが大切だと分かった」「無理なく続けられる地域のつながりを工夫していきたい」などの声が寄せられました。

市では、今後も地域を支える皆さんとともに、持続可能なまちづくりを進めていきます。



9/2(水) 認知症カフェ（いやしカフェ）を開催 笑顔と笑い声の絶えないカフェ

江南交流プラザで認知症カフェ（いやしカフェ）が開催されました。月1回定期的に開催されているいやしカフェでは、認知症の方や家族の方だけでなく、地域の方や介護・福祉の専門家の方が参加し、交流を深めています。

取材に伺ったこの日は、吊るし鶴を作りながら会話をし、あえて針を使うことで昔を思い出してもらうようなワークをしました。参加された方からは「今日は特別楽しい」などの意見もあり、笑顔と笑い声が絶えないカフェとなりました。

市内では5か所で認知症カフェを開催しています。詳細は25ページをご覧ください。



9/5(土) 縁づくり！えたじま海生交流事業 ウミホテル観察会

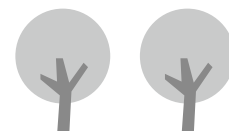
江田島市・広島市海生交流協定に基づき、本市の関係人口の増加を図るため、毎年「縁づくり！えたじま海生交流事業」として、広島市にお住まいの方をイベントへ無料招待しています。

今回は、江田島市応援隊事業 公式LINE「Forza！エタジマ」

などで募集し、さとうみ科学館の西原館長指導のもと、「ウミホテル観察会」を開催しました。参加者は、ウミホテルの生態について学んだ後、海辺で実際に観察を行いました。ウミホテルが発する青い光に「光った！」「すごい」と歓声上がるなど、こどもたちを中心に多くの笑顔がみられました。参加者にとって、江田島市の豊かな自然や海の魅力に触れながら学ぶ貴重な機会となりました。



▲「forza! エタジマ」の登録はこちら



地域のカフェ（認知症カフェ）に参加してみませんか ※各参加費 100 円（お茶菓子代）

図 高齢介護課（地域包括支援センター） ☎ 0 8 2 3 - 4 3 - 1 6 4 0

認知症カフェは、認知症の方だけが参加するところではなく、その家族、地域住民、介護や福祉の専門家など誰でも、気軽に集える場所です。お茶を飲みながらお話をして、悩みごとの相談や認知症、認知症予防について学び、考えることができます。新たな出会いや地域とのつながりの場として、ぜひご利用ください。

名 称	日にち	時 間	場 所	問合せ連絡先
いやしカフェ	10月7日(水) 11月4日(水)	10:00～11:30	江南交流プラザ	江能福祉会 ☎0823-27-8885
よりみちカフェ	10月27日(火)	10:00～11:30	江田島保健センター	誠心福祉会(誠心園) ☎0823-42-5252
虹カフェ	10月16日(金)	10:00～11:00	鹿川交流プラザ	訪問看護ステーションゆずり葉 ☎080-1289-5033
おきがるカフェ	10月21日(水)	10:00～11:30	三高会館	江田島訪問看護ステーションえん ☎0823-27-6035
ビックリかふえ	10月28日(水)	10:00～11:30	明慶寺同朋会館	明慶寺 ☎0823-57-2022

こころの健康相談（前日までに要予約）

図 広島県西部保健所呉支所厚生保健課 ☎0823-22-5400

日時 10月9日(金) 午後1時30分～3時

場所 大柿市民センター会議室

エイズ・梅毒検査・肝炎ウイルス（要予約）

図 広島県西部保健所呉支所厚生保健課 ☎0823-22-5400

感染症の不安のある方は無料で検査できます。

日時 10月19日(月) 午前9時～正午

場所 広島県西部保健所呉支所（呉市西中央1-3-25）

【エイズ・梅毒】匿名

【肝炎ウイルス】住所・氏名・連絡先が必要

申込期限 エイズ・梅毒 10月16日(金)

肝炎ウイルス 10月14日(水)

献血にご協力ください

図 保健医療課 ☎ 0 8 2 3 - 4 3 - 1 6 3 9

君の勇気がいのちを救う！

日時 10月25日(日)

午前10時～正午、午後1時15分～4時

場所 ゆめタウン江田島駐車場

健康づくりウオーキング教室
（申し込み不要）

図 保健医療課 ☎ 0 8 2 3 - 4 3 - 1 6 3 9

高祖集会所を出発し、海上交通の玄関口「みたかゲートハウス」を目指し歩きます。新鮮な野菜を販売しています。

日時 10月27日(火) 午前9時30分～正午

場所 高祖集会所（沖美町高祖146番地1）

持参物 保険代30円、帽子、飲み物、タオル、運動しやすい服装、運動靴

国民健康保険 職場の健康保険に加入した時は資格喪失の届出が必要です

図 保健医療課 ☎ 0 8 2 3 - 4 3 - 1 6 3 9

国民健康保険に加入している人が職場の健康保険に加入したときは、資格喪失の届出が必要です。届出をしないと、国民健康保険に加入したままとなりますのでご注意ください。マイナ保険証（健康保険証の利用登録をしたマイナンバーカード）を使用している方も、資格喪失の届出が必要です。

また、職場の健康保険に加入している状態で、国民健康保険の資格確認書を医療機関等に提示した場合、後日、医療費を返還していただくことになりますので、職場の健康保険に加入した後は、国民健康保険資格確認書を使用しないようにしてください（資格確認書をお持ちの方は資格喪失の届出時に返還してください）。

資格喪失の手続きは、職場の健康保険に加入してから原則14日以内に行うこととされていますが、加入した健康保険の資格確認書又は資格情報のお知らせがお手元に届き次第、早めに手続きにお越しください。

資格喪失の届出

受付場所 本庁保健医療課、市民センター（江田島・能美・沖美）、三高支所

※郵送又はマイナポータルからのお手続きも可能です。

必要なもの

- ・国保異動届（郵送の場合は市ホームページからダウンロードしてください）
- ・国民健康保険の資格確認書又は資格情報のお知らせ
- ・加入した健康保険の資格確認書又は資格情報のお知らせ（郵送の場合は写しを同封してください）

アルコール健康相談会（申込不要）

図 保健医療課 ☎ 0 8 2 3 - 4 3 - 1 6 3 9

「お酒をやめたい」「お酒を減らしたい」と思っている方、一人で悩まず、同じ悩みを持つ仲間と一緒に回復を目指しませんか？

相談会は、本人、家族など誰が参加しても大丈夫です。吉田病院の先生も参加していますので、悩みの相談や飲まない生活を続けるためのヒントを得ることもできます。

日時 10月19日(月) 午後1時30分～3時

場所 大柿市民センター会議室1

男性料理教室（要予約）

図 保健医療課 ☎ 0 8 2 3 - 4 3 - 1 6 3 9

今回は、「血液をサラサラにする生活！」をテーマに料理をします。どなたでもお気軽にご参加ください♪

献立 ご飯、鶏肉のチャーシュー、厚揚げとしらす干しと小松菜スープ、チャプチェ、ミルクわらびもち

日時 10月23日(金) 午前9時30分～午後1時

場所 飛渡瀬交流プラザ



▲8月22日(土)に、大柿市民センターにおいて男性料理教室を開催しました。15人が参加され、フレイル予防のお話を聞いて、調理実習を行いました。美味しく、楽しく、笑顔あり！素敵な1日でした。

おすすめメニュー

Cooking 218

ゴマ油が香る！
ハウレンソウのナムル

栄養成分表示（1人分）

カロリー	塩分量	野菜の量
90kcal	0.7g	70g

ポイント

ハウレンソウは、鉄分や食物繊維、カリウム、ビタミンを多く含み、貧血予防や美肌効果が期待できる野菜です。ごま油で和えたり、ソテーしたり、ハウレンソウと油と一緒に食べることで、ビタミンの吸収率がよくなります。簡単なので、作って、食べてみてください！

江田島市地域活動栄養士会

■材料（2人分）

ハウレンソウ…………… 100g(1/2 束)

ニンジン…………… 30g(3cm)

★青ネギ…………… 10g(2本)

★すりごま…………… 9g(大さじ1 と 1/2)

★しょうゆ…………… 9g (大さじ 1/2)

★塩……………少々

★ゴマ油…………… 4g(小さじ1)

★七味唐辛子……………少々

■作り方

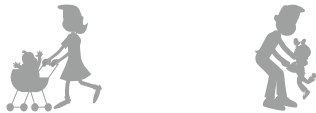
①ボウルで調味料★を混ぜ合わせておく。

②ハウレンソウは 4cm長さに切り、ニンジンは、千切りにする。

ハウレンソウとニンジンを一緒に茹でて、水気を絞っておく。

③①のボウルに②を入れ、混ぜ合わせる。

子育てひろば



保健医療課からのお知らせ
☎ 0823-43-1639

食育体験事業

「オリーブ収穫体験」

柿浦地区モデルオリーブ園でオリーブの収穫体験をしよう！

オリーブせっけんも作るよ！

日時 10月17日(土) 午前10時～正午

場所 柿浦地区モデルオリーブ園
(柿浦交流プラザ)

対象 こどもと保護者
(こどもの年齢制限なし)

講師 農林水産課オリーブ振興室職員

準備物 作業ができる服装、帽子、
タオル、お茶

申込期限 10月9日(金)

子育て支援課からのお知らせ
☎ 0823-42-2852

▼場所は子育て世代包括支援センター

にこ♡にこひろば

「身体計測とお誕生会」

どれだけ大きくなったかな？身体計測後、誕生会をします。誕生月のお子さんには、写真入りカードのプレゼントがあります！

日時 10月1日(木)・11月4日(木)

午前10時～ 身体計測

午前11時～ 誕生会

持ち物 母子健康手帳、フェイスタオル、
おむつ

「バルーンアート」

親子で風船を使って遊びましょう！

日時 10月9日(金)

午前10時30分～11時30分

講師 濱口幸子先生

「せいさく「ハロウィン」」

かわいいかぼちゃが出来るかな？

日時 10月26日(月)

午前10時30分～11時30分

「ママ♡パパスクール」

赤ちゃん人形を使用して、お風呂の入れ方などを練習します。抱っこやおむつ替えにも挑戦してみよう！
パパの妊婦体験もできます。

(要予約・先着3組)

日時 10月4日(日) 午前10時～正午

対象 妊娠6か月以上の妊婦と家族

持ち物 母子健康手帳

食育講座及び栄養相談

「こどものおやつ」

こどもの時のおやつは、ただ小腹を満たすものではありません。

おやつにはどんな役割があるのか、どんなものがおすすめるのか、おやつのあれこれをお伝えします！簡単にできるおやつも作ります。

日時 10月22日(木) 午前10時30分～

内容 ・講話「こどものおやつ」

・体験「簡単なおやつを作ってみよう！」

・栄養士による個別相談(希望者のみ)

持ち物 母子健康手帳

産前産後ママのサロン

「ベビーマッサージ&交流会」

ベビーマッサージを通して、赤ちゃんといふれあう時間をゆっくりと過ごしてみませんか？(要予約)

日時 10月21日(木)

午後1時30分～2時30分

対象 2～6か月以内の赤ちゃんと保護者

持ち物 母子健康手帳・バスタオル

「助産師による個別相談会」

助産師による個別相談会を実施します。妊娠中の悩みや産後の育児のことなど相談できます。1人30分程度の相談となります。

(要予約・先着2名)

日時 10月21日(木) 午後3時～4時

持ち物 母子健康手帳

中町児童館からのお知らせ
☎ 0823-45-0021

▼場所は中町児童館

「さとミック」

親子で楽しくリトミックをしましょう！

日時 10月14日(木)

午前10時30分～11時30分

場所 中町児童館2階プレイルーム

チャオチャオ「ハッピーハロウィン！」

お店屋さんごっこでお買い物を楽しみましょう！

日時 10月22日(木)

午前10時30分～11時30分

対象 乳幼児・保護者

乳幼児健診・相談

☎ 子育て支援課 ☎ 0823-42-2852

種別	実施日	対象児	場所・時間
乳児	11月17日(火)	令和8年5月・6月・7月生まれ	子育て世代包括支援センター (江田島町中央4-18-28) 受付時間 午後1時～2時
10か月児	11月19日(木)	令和7年12月・令和8年1月・2月生まれ	
1歳6か月児	11月12日(木)	令和7年2月・3月・4月生まれ	
3歳6か月児	11月9日(月)・24日(火)	令和5年2月・3月・4月生まれ	
5歳児	11月13日(金)	令和3年7月・8月・9月生まれ	

※対象児には個別に通知します。1週間前までに通知が届かない場合は、子育て支援課☎0823-42-2852へご連絡ください。

※受付時間 午後1時～2時 詳しくは個別通知をご確認ください。

※健診日の午後はオープンスペースを利用できません。(屋外は利用可能)

図書館だより



江田島市立図書館
ホームページ

10月のお休み

2館1室共通のお休み

毎週木曜(定期)

12日(月・祝)

28日(木)(月末整理日)

10月のミニ図書館

期日	時間・場所
7日(水) 21日(木)	午前11時～正午
	切串交流プラザ
	午前11時～正午
	三高会館

江田島図書館

☎ 0823-42-1417



■みんなの広場

「ハロウィンスライムをつくろう！」

キラキラスライムを作ってハロウィンを楽しもう。

日時 10月31日(土) 午前10時30分～

場所 江田島図書館2階会議室

対象 どなたでも(小さいお子さんは保護者同伴)

定員 10人程度(事前の申し込みが必要)

参加費 無料

■本のリサイクル市を開催します！

不要になった図書館の本や雑誌など、無料でお譲りしますので、ご自由にお持ち帰りください。

無くなり次第終了します。

日時 10月30日(金)～11月9日(月)

午前9時30分～午後7時

※図書館休館日は、鷲部交流プラザの開館時間内

場所 江田島図書館・鷲部交流プラザロビー



能美図書館

☎ 0823-45-0075

■第21回図書館フェスタ

年に一度の能美図書館のお祭りです！

“図書館ミュージアム”をテーマに本を展示し、これまでの図書館行事で作ってきた作品などをお披露目します。トランスパレントの折り紙コーナーもあります。ぜひご来館ください。

日時 10月4日(日) 午前9時30分～午後7時

■特別行事

「ハロウィンどくしょビンゴ」

読書の秋の一日、本を借りてビンゴを達成しよう！
達成した方には、すてきなプレゼントがあります。

日時 10月25日(日) 午前9時30分～午後7時

大柿図書室

☎ 0823-57-3071



■読書週間特別企画

「4種の本をコンプリート！」

期間中に配布する、台紙に書かれたお題の本を4冊借りてくれた方に、ささやかなプレゼントを差し上げます。

日時 10月27日(火)～11月9日(月)

対象 どなたでも

■おはなしむら

絵本の読み聞かせと工作

(紙コップでハロウィンおぼけを作ろう)

日時 10月10日(土) 午後2時～

場所 大柿図書室児童コーナー

対象 小学生以下(小さいお子さんは保護者同伴)

定員 6人程度(事前の申し込みが必要)

参加費 無料

■かみしばいごや

かみしばいの上演「いちばんはだれのしっぽ？」ほか

日時 10月25日(日) 午後2時30分～

場所 大柿図書室児童コーナー

対象 小学生以下(小さいお子さんは保護者同伴)

定員 6人程度

10月のおはなし会

場所	会の名前	日時
江田島図書館	おはなしタウン	19日(月)午後2時30分～
	おはなし会	10日(土)午前10時～ 24日(土)午前10時～
能美図書館	カンガルーくらぶ	3日(土)午前10時30分～
大柿図書室	おはなしむら	10日(土)午後2時～
	かみしばいごや	25日(日)午後2時30分～

読書週間

10月27日(火)～11月9日(月)

10月27日から11月9日までの、文化の日を中心とした2週間は「読書週間」です。「読書週間」は、読書の楽しさを伝え、すべての世代の方々に本に親しむきっかけをつくっていただきたいという考えに基づいた読書推進運動です。



※記載がない場合、開催場所は各館
参加費および入場料は無料
※電話で各施設に申し込んでください

■学びの館 ☎0823-42-1145
市民ギャラリー

「江田島ラジコンクラブ ラジコン
飛行機展示会」

緻密で精巧に作られたラジコン飛行機の数々を展示します。エンジン飛行機・電動飛行機・エンジンヘリコプター・電動ヘリコプター・モーターグライダー・電動ファンジェットなど、いろいろなラジコン飛行機の展示会に、ぜひ！お越しください。
出展者 尾崎幸雄さん・橋本勇二さん
展示期間 10月1日(木)～30日(金)
開館時間 午前9時30分～午後4時30分
(火・祝日除く)

「ラジコン飛行機操縦体験」

パソコンフライトシュミレーターによる、操縦操作を学びます。飛行原理・無人飛行機の特徴と航空法についても、お話しします。
日時 10月18日(日) 午前10時～正午
講師 尾崎幸雄さん
対象 小学校高学年以上
定員 10人
申込期限 10月15日(木)

「煎茶会」

久枝家縁の煎茶を、楽しみましょう。
日時 10月18日(日) 午前10時～午後1時
講師 西村智泉さん
参加費 700円 点前体験1,300円
申込期限 10月15日(木)

■江田島市民センター別館 ☎0823-42-0015

「手作りモンブラン教室」

市販の甘栗を使って、モンブランを作ってみませんか。
日時 10月28日(水) 午前10時～正午
場所 江田島市民センター別館調理室
講師 久保文子さん
対象 どなたでも参加できます。
参加費 700円
定員 6人
申込期限 10月16日(金)

古鷹大学

「みんなで歌おう昭和の歌謡曲」

ギターの演奏に合わせて、みんなで昭和の歌謡曲を歌いましょう。NHKのど自慢の裏話など楽しいトークもあります。

日時 10月15日(木) 午後1時～3時
場所 江田島市民センター別館大ホール
演奏者 濱野次三さん
対象 古鷹大学学生その他なたでも参加できます。
濱野さんは、江田島町切串出身で、約26年間「NHKのど自慢」のバックバンドでギターを演奏していました。現在ではRCCラジオ「南一誠のゆめ語りー誠一座」へ出演しています。

■沖美市民センター ☎0823-47-1000

「シーグラスクリスマスツリー講座」
白いシーグラスを使って七色に光るクリスマスツリーを作ります！

日時 11月14日(土) 午前10時～11時30分
場所 沖美市民センター
講師 花崎直子さん
参加費 1,000円
定員 小学生以上8人
(小さなお子様は保護者同伴でお願いします)
申込期限 11月6日(金)



■能美市民センター ☎0823-40-2777

「ストレッチ講座」
心も体もほぐれるストレッチ時間
日時 11月8日(日) 午前10時～11時
講師 森島一稀さん(柔道整復師)
定員 10人
準備物 タオル(肩幅くらいの長さ)、飲み物
申込期限 11月5日(木)

■大柿市民センター ☎0823-57-3009

「ピラティス講座」
簡単ヨガピラティスを体験しよう！
日時 10月17日(土) 午前10時30分～11時30分
講師 新美真生さん
参加費 200円
定員 8人
準備物 ヨガマット(持っている方のみ)、飲み物、動きやすい服装
申込期限 10月16日(金)

「お金の整え講座(対話型)」
お金も片付けと同じ「増やす前に整える事」蓄える力、使う力、備える力のバランスを一緒に考えましょう。
※特定の保険を勧めることや、投資のテクニックを学ぶ事はしません。

日時 10月26日(月)
①昼の部 午後1時30分～3時
②夜の部 午後7時～8時30分
講師 山元直樹さん
定員 ①②各10人
申込期限 10月23日(金)

■大幸交流プラザ ☎0823-43-0401
「絵画講座」

どなたにも簡単に描けるアクリル画です。型を使うので絵が苦手でも素敵に仕上がりますよ。
日時 10月20日(火) 午前10時～11時30分
場所 大幸交流プラザ集会室
講師 花崎直子さん
対象 どなたでも参加できます。
参加費 500円
持参物 汚れてもいい服装またはエプロン
定員 8人
申込期限 10月19日(月)正午

■さとうみ科学館 ☎0823-57-2613

「そうだ！さとうみ科学館に行こう！」
休日開館のお知らせ！
10月も全土曜日を開館しています。
休日開館日 毎週土曜日
利用時間 午前9時30分～午後5時
※入館は午後4時30分まで
入館料 無料

「大人のための科学クラブ
～月に一度のサイエンスナイト～」
今回のテーマは「状態変化と水溶液」です。

日時 10月30日(金) 午後7時30分～9時
対象 成人(18歳以上)
参加費 無料
申し込み さとうみ科学館

特別企画展

「牡蠣筏の生き物展」開催中
写真やイラスト、標本などを通して、牡蠣筏の生き物たちと広島牡蠣養殖について紹介します。
会期 ～令和9年3月6日(土) 午前8時30分～午後5時15分
休館日 日曜・祝日、年末年始
会場 さとうみ科学館3階多目的ルーム

江田島市の児童・生徒の『令和8年度全国学力・学習状況調査』結果

調査の目的

全国学力・学習状況調査は、毎年4月に、小学校第6学年及び中学校第3学年を対象に、教科の調査問題および学校、児童・生徒質問紙により実施されるものです。
児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策や教育指導の改善等を行うことを目的としています。

質問調査に関する調査結果

- 県、全国と比較して、特に肯定的回答の割合が高かった質問項目
- 小学校 「5年生までに受けた授業では、国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれましたか」
肯定的回答92.2% (広島県77.7%、全国78.1%)
 - 中学校 「英語の勉強は好きですか」
肯定的回答68% (広島県49.5%、全国51.2%)
 - 県、全国と比較して、特に肯定的回答の割合が低かった質問項目
 - 小学校 「朝食を毎日食べていますか」 肯定的回答85.6% (広島県92.7%、全国93.3%)
 - 中学校 「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」 肯定的回答71.7% (広島県81.9%、全国80.5%)

教科に関する調査の結果(平均正答数、平均正答率、IRTスコア)

※中学校英語は、1人1台端末を使用して調査が実施されたため、他の教科と結果の示し方が違います。(500を基準にした得点)
※IRTとは、項目反応理論(Item Response Theory)と呼ばれる統計理論のことで、生徒の正答・誤答が、問題の特性(難易度、測定精度)によるものか、生徒の学力によるものかを区別して分析し、生徒の学力スコアを推定することができるものです。
※全国は小数第1位まで数値公表されていますが、県および市については整数の数値までしか公表されません。

	小学校(受検者数 91 名)		中学校(受検者数 106 名)		
	国語	算数	国語	数学	英語3技能
	平均正答数 (平均正答率)	平均正答数 (平均正答率)	平均正答数 (平均正答率)	平均正答数 (平均正答率)	IRTスコア
江田島市	7.7/13 問 (59%)	8.5/16 問 (53%)	9.6/15 問 (64%)	8.4/16 問 (53%)	475～484
全国	7.9/13 問 (60.9%)	9.0/16 問 (56.4%)	9.6/15 問 (63.9%)	9.1/16 問 (57%)	499
広島県	8.3/13 問 (64%)	9.3/16 問 (58%)	9.6/15 問 (64%)	9.1/16 問 (57%)	492

- 小学校は、国語において、平均正答数が全国と同程度であり、県とは若干下回っている。
算数において、平均正答数が全国、県ともに若干下回っている。
 - 中学校は、国語において、平均正答数が全国、県ともに同じである。数学において、平均正答数が全国、県ともに若干下回っている。
英語において、IRTスコアが全国、県ともに下回っている。
- ※なお、この調査は学力の一部を測るものであり、学力の全てを測るものではありません。

今後に向けて

各小・中学校においては、自校の教科の調査結果や児童・生徒質問紙による回答結果を詳細に分析し、成果と課題について明らかにしました。それを基に、課題の要因について協議するとともに、保護者の方々と結果を共有しながら、児童生徒一人一人の学習指導の充実に向けた取組を進めていきます。また、すべての学びの土台となる「読む力」を育てるため、学校図書館の活用や読書習慣づくりの取組にも力を入れていきます。
教育委員会としては、教職員の指導力向上に向けた研修を設定し、本調査結果において学習につまずきが見られる層の回答に着目し、つまずきの要因及び児童生徒一人一人に対する支援や手立てを考えていきます。



	おめでとうございます	8月15日～9月16日届け出分
	すこやか	(地区別50音順・敬称略)

「すこやか」は、生まれたお子さまについて掲載依頼書を提出された場合に掲載しています。掲載希望の場合は、企画振興課へご連絡ください。

江田島町	
もりやま あすか 森山 彩澄花	(大原官有地・8月20日)
大柿町	
かねがわ はると 金川 陽斗	(柿浦・8月19日)
しんぐち ひいろ 新口 日彩	(大原・8月22日)
	はし ふうすけ 波志 風助 (柿浦・8月22日)
	こうの いくま 河野 育真 (飛渡瀬・8月30日)

	ご冥福をお祈りします	8月1日～31日届け出分
	おくやみ	(地区別50音順・敬称略)

「おくやみ」は、亡くなられた方を掲載しています。このコーナーへの掲載を希望されない場合は、企画振興課へご連絡ください。

江田島町		
竹岡 鐵雄	(中央・77歳)	山口 芳雄 (中央・88歳)
亀田 貞美	(中央・87歳)	若林 康雄 (中央・86歳)
畠藤コズエ	(江南・79歳)	浜田美智敏 (江南・86歳)
西村 明治	(秋月・91歳)	新本 初子 (小用・96歳)
小川小枝子	(小用・93歳)	松下 紀年 (小用・85歳)
平根 康則	(小用・74歳)	丸本 一女 (切串・91歳)
古賀 浩子	(切串・83歳)	杉村 治美 (切串・88歳)
山下 邦男	(切串・86歳)	河内 初子 (津久茂・91歳)
佐々木政志	(宮ノ原・48歳)	

能美町		
曾根川健治	(鹿川・84歳)	森井 等 (鹿川・78歳)
丸吉 繁喜	(高田・79歳)	川端スミエ (高田・95歳)
鍵本 勝	(高田・99歳)	河内 弘子 (高田・91歳)

沖美町		
下向喜代子	(三吉・93歳)	寺本 光子 (岡大王・90歳)
大柿町		
江口 好江	(深江・98歳)	向井ヒサコ (大原・100歳)
新谷 文子	(大原・96歳)	新田美保子 (大原・70歳)
小島 保幸	(大原・80歳)	平 幹江 (大君・79歳)
青木トシ子	(大君・101歳)	大迫 軍士 (柿浦・84歳)
後原眞佐子	(柿浦・81歳)	伊勢田數江 (飛渡瀬・92歳)
清水 貞子	(飛渡瀬・87歳)	新田 進 (飛渡瀬・90歳)
桝田 廣行	(飛渡瀬・83歳)	沖 正美 (飛渡瀬・88歳)
三浦 誠二	(飛渡瀬・90歳)	

	令和8年8月31日現在
	人口と世帯数 (外国人市民を含む)

	男性	女性	計	世帯数
江田島	3,519	3,365	6,884	4,202
能 美	2,226	2,297	4,523	2,513
沖 美	1,344	1,270	2,614	1,618
大 柿	2,768	2,913	5,681	3,134
全 体 (前月比)	9,857 (▲47)	9,845 (▲39)	19,702 (▲86)	11,467 (▲54)

③1 広報えたじま 令和8年10月

	10月の当番医	※日程は変更することがあります。
	図 保健医療課	☎0823-43-1639

当番医の診療時間が 午前10時～午後5時になりました。

4日(日)	青木病院 (江田島町中央)	☎0823-42-1121
	診療時間：午前10時～午後5時	

11日(日)	砂堀医院 (能美町中町)	☎0823-45-3333
	診療時間：午前10時～午後5時	

12日 (月・祝)	深江長坂医院 (大柿町深江)	☎0823-57-2036
	診療時間：午前10時～午後5時	

18日(日)	長尾医院 (沖美町三吉)	☎0823-47-0204
	診療時間：午前10時～午後5時	

25日(日)	えたじま幸田医院 (大柿町柿浦)	☎0823-57-2046
	診療時間：午前10時～午後5時	

※こどもの診療については、事前に電話でお問い合わせください。症状により、呉市医師会休日急患センターなどを紹介する場合があります。
※夜間のこどもの急病で困ったら、☎局番なし#8000(こどもの救急相談)へ。看護師等が相談に応じます。
つながらない場合は☎082-555-8870(毎日午後7時～翌午前8時まで、土日祝・年末年始は午後5時～翌午前8時まで)
※救急車を呼ぶか判断に迷ったら、☎局番なし#7119(救急相談センター)へ
つながらない場合は☎082-246-2000へお問い合わせください。(24時間 365日対応)

	10月の相談
---	--------

■心配ごと相談 (午後1時～3時30分)
図 権利擁護センターえたじま☎0823-27-8032
6日(火) 能美保健センター

■広島弁護士会による法律相談 (午後1時～4時)
図 総務課☎0823-43-1111(代)
8日(木) 沖美ふれあいセンター (16ページをご覧ください)

	市税などの納期限	口座振替日11月2日(月)
---	----------	---------------

税などは、期限内に納めましょう。ゆめタウン江田島内の市民サービスセンターでは、土曜日・日曜日・祝日でも納付できます。

市県民税 (3期)	図税務課	☎0823-43-1636
国民健康保険税 (4期)	図税務課	☎0823-43-1636
後期高齢者医療保険料 (4期)	図保健医療課	☎0823-43-1639
介護保険料 (4期)	図高齢介護課	☎0823-43-1651
保育料 (10月分)	図子育て支援課	☎0823-42-2852
住宅使用料 (10月分)	図 都市整備課	☎0823-43-1647

	火災・救急・救助は119番
--	---------------

●消防本部・消防署 ☎0823-40-0119(代)	●能美出張所 ☎0823-45-4739
火災などのお問い合わせは☎0823-42-3119へ	

住宅用火災警報器、きちんと作動しますか？

住宅用火災警報器は、火災の煙や熱を感知し、警報音でいち早く危険を知らせてくれる大切な機器です。住宅火災から命を守るため、すべての住宅に設置が義務付けられています。
せっかく設置していても、電池切れや故障などで作動しなければ意味がありません。定期的に本体のボタンを押す、またはひもを引いて、正常に音が鳴るか確認しましょう。音が鳴らない場合は、電池切れや故障の可能性があります。
また、住宅用火災警報器は設置から10年が交換の目安です。設置時期が分からない場合は、本体に記載されている製造年などを確認してみてください。

消防本部では、住宅用火災警報器の取付けが難しい高齢者世帯などを対象に、取付支援を行っています。昨年度は個人からの依頼に加え、自治会で購入した住宅用火災警報器について、取付けが難しい世帯への支援依頼にも対応しました。

ご自身やご家族の命を守るため、この機会に住宅用火災警報器の点検・交換をお願いします。取付けでお困りの際は、消防本部予防課までご相談ください。

納めた国民年金保険料は全額、社会保険料控除の対象です！	年金 だより
図 市民課 ☎0823-43-1634・広島南年金事務所 ☎082-253-7710 年金加入者ダイヤル ☎0570-003-004	

社会保険料（国民年金保険料、厚生年金保険料など）は、社会保険料控除の対象になります。家族の国民年金保険料を支払っている場合も、年末調整や確定申告で申告できます。控除対象となるのは、その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料です。未納分がある場合は、年内に納付するようにしましょう。
給与所得者の方は、給与から天引きされた厚生年金保険料などは事業所で一括計算されるため、年末調整で自分が記入する必要はありません。ただし、追納や家族分を支払った場合は、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を添付して申告が必要です。

給与所得者以外の方は、確定申告で社会保険料控除の申告を行います。自分の保険料に加え、家族の国民年金保険料を納付した場合は、自分と家族宛の控除証明書の両方を添付する必要があります。

過去の未納分を納めた場合、12月31日までに納付した金額はすべて控除対象になります。控除証明書に加えて、領収証書を添付して申告してください。証明書の再発行は「ねんきん加入者ダイヤル」または年金事務所です。

国民年金は老後の年金だけでなく、障害年金や遺族年金として一生を通じて生活を支える制度です。未納があると将来の年金額が減りますので、納付が困難な方は減免制度の利用を検討し、お近くの年金事務所または市区町村の窓口にご相談ください。

社会保険料（国民年金保険料）控除証明書の送付時期			
	対象者	送付方法	送付時期
①	令和8年1月1日～9月30日までの間に納付した方	電子メール	10月中旬～下旬
		郵送	10月下旬～11月上旬
②	令和8年10月1日～12月31日までの間に納付した方 (①の対象者は除きます。)	電子メール	令和9年1月下旬
		郵送	令和9年2月上旬



オリーブサミット開催決定

2028全国オリーブサミット&全国オリーブマルシェin江田島(仮)

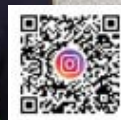
〒 全国オリーブサミットin江田島開催実行委員会
mail etajima.olivesummit2028@gmail.com



全国オリーブサミットin江田島開催実行委員会では、全国のオリーブ産地自治体やオリーブ関係事業者同士のつながりを深め、一般消費者にはオリーブの栽培や料理、商品など様々な活用法に加え、健康、美容、医療など、オリーブが持つ幅広い可能性を知ってもらい、より身近で親しいものを感じてもらおう機会としてオリーブサミットを開催します。

日時 令和10年3月18日(土)～20日(月・祝)のうち2日間 場所 能美町中町(会場は、現在調整中)

※概要など、詳しくは実行委員会でご後協議していきます。



△Instagram



△note



△市HP

ロゴデザイン募集！

募集期限

令和9年1月31日(日)

「オリーブがつなぐ、ひろがる。」をテーマに、本市での全国オリーブサミットを表現した作品を募集します。採用作品は、各種広報物、イベント会場などで使用します。

作品条件

- ・未発表のオリジナル作品
- ・親しみやすく発信力のあるもの

賞品(採用作品)

江田島産オリーブ商品の詰め合わせ(5万円相当)

応募作品の中から抽選で5人に、江田島産オリーブ商品の詰め合わせ(1万円相当)をプレゼント！

※応募方法など、詳しくは市ホームページの募集要項をご確認ください。

栗原恵の愛おしい時間

江田島市子育て応援大使

～私を強くも弱くもする～

1歳9ヶ月の今だから残しておきたいこと

・「あめ」と急に話し出したあなた

最近、息子から不意に新しい言葉が飛び出してくることが増えました。先日、家族で公園に遊びに行った時、急な雨が。レジャーシートを広げておにぎりを食べていた私たちは「雨だ！屋根があるところに移動しよう」と荷物をまとめていました。その時、息子が両手を広げて「あめー！」と満面の笑顔で伝えてくれました。「雨という言葉が息子にちゃんと伝えたことがあったかな？」驚きつつもそんな思いを巡らせる中、私たちの会話を聞いて理解していたあなたが愛おしく、忘れられないエピソードとなりました。

・ママ！

どこにいても、少しでも姿が見えなくなると「ママ！ママー！！」と時には怒ったような強い口調で呼んでくれます。(大体は息子のすぐ後ろにいたりします。(笑))

少しずつ一人で集中して遊ぶ時間が長くなってきた今日この頃ではありますが、10分だけでも時間があったら洗濯物が干せるんだけどな、、、掃除機がかけられるんだけどな、、、料理がサクッと作れるんだけどな、、、トイレにいけるんだけどな(笑)なんて思うってしまうことがあるのも、母としてのリアルな日常です。

でもこれから先、全力で愛を伝えてくれる今のあなたを懐かしく振り返る日がくるんだろうな。「よし！今を噛み締めて過ごしていくぞー！」の繰り返しの毎日です。(笑)



◀市HPでも栗原恵さんの文を掲載しています。

栗原恵さんの子育てについては、本人のInstagramをご覧ください▶



江田島市公式LINE



質問に答え、受信設定すれば

ほしい情報をお届け！

Q @etajimacity



広報えたじま 第264号(毎月1日発行)
発行/江田島市 編集/江田島市企画部企画振興課
〒737-2297 広島県江田島市大柿町大原505番地
☎0823 (43) 1630・FAX0823 (57) 4433

「広報えたじま」は、ホームページでご覧になれます。

広報えたじま

